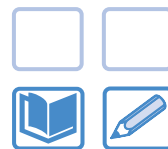


13-5 プレゼント



活動

プレゼントをあげたりもらったりしたことについての文をよ読む／書く。

かたち



時間

せつめい編

文-50 あげます

文-51 もらいます

談話の技術

準備する物

使うことば

こうこう はい、そのとき、りょうしん うで ど けい、もらう、それから、おばあさん、がっこう、も い、かる べんり こども ひ おとうと、持っている、かばん、軽い、便利、子供の日*、弟、こいのぼり、おもちゃ、あげる、かあ たんじょうび じぶん あ しろ よろこ ねえ、お母さん、誕生日、自分、編む*、白い、マフラー*、それ、とても、喜ぶ、お姉さん、きれい、いし、つく や、ケーキ、焼く、みんな、た 食べる

手 順

1. <モデルテキスト>をよ読んで、<タスクシート>にそれぞれのプレゼントをあげた人、もらった人を書く。
2. <タスクシート>をみながら、「あげます」「もらいます」をつか ぶん かを使って文を書く。

かおるさんの報告







わたしは、4月に高校に入りました。そのとき、両親にうで時計をもらいました。それから、おばあさんに学校へ持って行くかばんをもらいました。軽くてべんりなかばんです。

5月5日の子どもの日に、弟は、おばあさんにこいのぼりをもらいました。わたしはおもちゃをあげました。

10月4日は、お母さんのたん生日でした。わたしは、自分であんだ白いマフラーを、お母さんにあげました。お母さんはそれをもらって、とてもよろこびました。お姉さんは、きれいないしでブローチを作って、お母さんにあげました。

それから、わたしは、お姉さんとたん生日のケーキをやいて、みんなで食べました。

タスクシート

	あげた人 ひと	もらった人 ひと
	(両親)	(かおるさん)
	()	()
	()	()
	()	()
	()	()
	()	()

(1) <モデルテキスト>を参考にして、自分
 がプレゼントをあげたり、もらった
 りしたことについて作文を書く。

先生へ

- ・ 答えを書くとき、「わたし」は「かおるさん」に替えさせる。ほかは文中のことばを使う。
- ・ 家族の呼称について、「母」「姉」などを使わせたい場合は、テキスト中の語彙を入れ替える。
 ただし、この場合、<タスクシート>に答えを書いたり、文を書いたりするときに、呼称が変わるので、注意が必要。
- ・ 「そのとき」「それ」などはここでは文脈指示の用法。「せつめい編」語-09「こそあど」参照。